

北陸圏広域地方計画イメージ（構成）

はじめ

はじめに

1 計画の性格

2 計画期間

3 計画区域と隣接圏・府県との関係

北陸圏の現状

○良質な生活環境
○独自性のある文化
○多様な産業の集積

○豊かな自然環境
○都市と農山漁村が近接したゆとりと利便性とを兼ね備えた環境
○三大都市圏や環日本海諸国をはじめとする東アジアに対する地理的優位性

・ポテンシャルの最大限の活用

北陸圏の課題

○雪や地震など
厳しい自然災害への備え

○美しい自然環境・地球環境の保全への対応

○接続する都市と自然豊かな農山漁村との融合が生み出す魅力の活用

○日本海側有数の人口・産業・経済等の集積の活用

○食料を供給し食文化を育む農林水産業の活性化

○日本海に面し、三大都市圏から等距離にある地理的優位性の活用

○太平洋側の大規模地震など災害リスクへの対応

○豊かで多様な自然や文化資源の集積など地域資源の活用

○漂着ゴミ、黄砂などの増大する環境問題への対応

現状と課題

将来像

将来像一
人々をひきつける
「暮らしやすさ」日本一

【位置付け】
豊かで多様な自然、魅力ある都市や農山漁村及び活力ある産業が共生した、圏域内の連携と域外・国外との交流により我が国の持続的な発展を先導する、日本海国土軸の中核圏域

将来像二
世界に開かれた日本海側における
交流の中核拠点

新しい将来像実現に向けた戦略目標

「暮らしやすさ」日本一

安全・安心とくらし・環境

1 安全・安心でゆとりといたしにあふれる人をひきつける暮らしの充実

- (1) 災害に強い安全・安心な暮らしの充実
(2) 美しい国土の保全・管理と地球環境にやさしい暮らしの充実
(3) 子育て支援の充実及び女性・中高年をはじめ誰もが暮らしやすい生活環境の形成
(4) 農山漁村と都市が共生する持続可能な接続型都市圏の形成

産業・活力

2 ものづくり文化と進取の気性で培われる国際競争力のある産業の育成

- (1) 地域主体の戦略に基づく企業や人材誘致による地域産業の活性化
(2) イノベーションの促進による活発な新事業・新産業の創出
(3) 食料・木材等の安定供給と食文化を活かした農林水産業の多角的な展開

国内外との交流・連携

3 三大都市圏や環日本海諸国をはじめとした東アジアにつながる日本海側の中核拠点の形成に向けた基盤の強化

- (1) 国内外に展開する信頼性の高い交通ネットワークの形成・強化
(2) 太平洋側の安全・安心に貢献する日本海側の防災拠点・ネットワークの強化

国内外との交流・連携

4 地域文化力で育まれる国内外との交流の創出

- (1) 国内・国際観光・交流の充実
(2) 伝統・文化の継承と発信
(3) 環境をテーマとした環日本海諸国をはじめとした東アジアなどの国際協調・貢献の推進
(4) 国際的な文化・学術・スポーツ交流の推進

世界に開かれた日本海側における交流の中核拠点

プロジェクト

広域連携プロジェクト

※プロジェクト名称はすべて仮称

1. 日本海沿岸震災対策
2. 立山・黒部、白山など山岳地域の多面的機能保全・活用
3. 日本海沿岸接続型都市圏形成
4. 北陸型農山漁村活性化
5. 北陸型子育て支援
6. 環日本海諸国と三大都市圏との近接性を活かした産業エリア形成
7. 食の北陸ブランド展開
8. 日本海沿岸物流基盤信頼性向上
9. 北陸観光・交流推進
10. 日本海海洋環境保全

隣接圏域との交流・連携

- 1 中部圏との交流・連携
- 2 その他隣接圏域との交流・連携（日本海国土軸の形成）

隣接圏域との交流・連携

計画の実現に向けて

- 1 多様な主体の主体的な参加と協働
- 2 持続可能な圏域形成に向けた人材育成
- 3 広域的な発想の下での地域連携の促進
- 4 投資の重点化・効率化と公共施設の計画的な管理
- 5 他の計画・施策との連携
- 6 計画のモニタリング

計画の実現に向けて